学校番号	1009

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	時事国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等	基礎から学べる！文章力ステップ　準２級（公益財団法人　日本漢字能力検定協会）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

時事国語の授業は、11 月の文章読解・作成能力検定試験の対策授業です。これは、漢字検定などと同様に、受験の時に加点として評価される大学もあり、また、就職の時に履歴書に書くこともできる、正式な検定試験です。毎年、校内で受験します。
この授業は、全員が検定試験に合格するために４月から 11 月まで過去問に取り組みながら、準２級を目指します。
検定試験後は、時事に関する言葉を覚えていき、３年生へつなぎます。
資格取得のために全力で取り組んでください。

2　学習の到達目標

文章読解・作成能力検定試験　準２級　合格を目指す。
国語に関する学びだけでなく、自分の言いたいことを伝え、相手の思いを理解し、社会で活躍できる力を養うため、幅広く現代社会の分野にも見識を広げる。
論説文においては、賛否両方の立場で、反論もできるよう、しっかり論立てを行い、四段落構成で書けるようにする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	漢検準２級程度の語句・慣用表現の意味が理解でき、文脈や意味に応じた語句・慣用表現を選別できること。 表現において、文法的な違いが果たす意味・役割を理解できること。	段落や文章の要旨を理解できること、及び、筆者の意図を理解できること。 資料から読み取れる事実をもとに、考えを整理できること。 文章構成を把握し、筆者の狙いが理解できること。 敬語を正しく使い、表記や文体に配慮できること。	言葉を通して、他者や社会に関わり、進んで自分の考えを伝えようとしている。 相手の立場に立ち、相手の考えを受け入れるとともに、異なる意見に対する反論もできる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
	語彙・文法(慣用句・ことわざ・四字熟語) [教材]基礎から学べる！文章力ステップ準２級（公益財団法人日本漢字能力検定協会）	a:語句の意味について、はっきりと別の言葉で説明できる。似た意味の語句や関係する語句についても調べている。 b[　書　]:語句の意味について、漠然イメージを描くことができ、正しく語句の意味やを理解している。 c:語句の意味について、丁寧に調べて、言葉の意味を理解しようとしている。	定期テスト 小テスト	定期テスト	ワークシート
	資料分析(レーダーチャート、帯グラフ) [教材]基礎から学べる！文章力ステップ準２級（公益財団法人日本漢字能力検定協会）	a:数ある数値の表し方として、レーダーチャートや帯グラフを理解し、表し方のメリットを利用して、それぞれのデータをわかりやすく示すことができ、かつ読み取ることができる。また、その説明が理解できる。 b[　読　]:数ある数値の表し方として、レーダーチャートや帯グラフがあることを理解し、それぞれのデータを読み取ることができる。また、その説明が理解できる。 c:数ある数値の表し方として、様々な方法があることを知り、そのデータを読み取ることができる。	定期テスト 小テスト	定期テスト	ワークシート
	文章読解(指示語、接続語、段落関係、要旨) [教材]基礎から学べる！文章力ステップ準２級（公益財団法人日本漢字能力検定協会）	a:段落と段落の結びつきを理解し、段落の要点や役割を把握した上で主題をつかんでいる。 b[　読　]:段落と段落の結びつきを理解し、段落の要点や役割を把握した上で、全体の構成をつかもうとしている。 c:言葉の意味を知るだけでなく、文中での意味を把握し、文中に書かれている内容を読み取ろうとしている。	定期テスト	定期テスト	ワークシート
	資料分析(散布図、二つのグラフ、表) [教材]基礎から学べる！文章力ステップ準２級（公益財団法人日本漢字能力検定協会）	a:数ある数値の表し方として、散布図、グラフ、表を理解し、表し方のメリットを利用して、それぞれのデータをわかりやすく示すことができ、かつ読み取ることができる。また、その説明が理解できる。 b[　読　]:数ある数値の表し方として、散布図、グラフ、表があることを理解し、それぞれのデータを読み取ることができる。また、その説明が理解できる。 c:数ある数値の表し方として、様々な方法があることを知り、そのデータを読み取ることができる。	定期テスト	定期テスト	ワークシート
	手紙文 [教材]基礎から学べる！文章力ステップ準２級（公益財団法人日本漢字能力検定協会）	a:基本的な手紙文の書き方を知り、敬語を正しく用いて、適切な表現のもと、手紙文が書ける。また、手紙文を推敲すとことができる。 b[　書　]:基本的な手紙文の書き方を知り、敬語を正しく用いて、適切に手紙文が書ける。 c:手紙文の形式や決まり事を知り、敬語を正しく用いて、手紙文をが書ける。	定期テスト	定期テスト ワークシート	ワークシート
	論説文 [教材]基礎から学べる！文章力ステップ準２級（公益財団法人	a:論説文と意見文との違いを理解し、「事実」「意見」「理由」「自分とは異なる意見とそれに対する反論」の四段落構成で書けており、論理的に説得力のある文章が書けている。また、ブレーンストーミングを使い、できるだけの「事実」を書き出すことができる。	定期テスト	定期テスト ワークシート	ワークシート

	日本漢字能力検定協会)	b[　書　]:論説文と意見文との違いを理解し、「事実」「意見」「理由」「自分とは異なる意見とそれに対する反論」の四段落構成で書けており、論理的に説得力のある文章が書けている。 c:ブレーンストーミングを用いて、論説文を作成するための語句を書き出せている。四段落構成で書こうとしている。			
	小論文テーマ(国際問題・異文化理解) [教材]なし	a:材料となる知識を養い、自分の意見を持ち、表現することができる。また、テーマに沿って、小論文を論立てて書くことができる。 b[　話／聞　]:材料となる知識を養い、自分の意見をもち、表現することができる。 c:材料となる知識を身につけている。	定期テスト	定期テスト ワークシート	ワークシート
	小論文テーマ(医療・看護・福祉) [教材]なし	a:材料となる知識を養い、自分の意見を持ち、表現することができる。また、テーマに沿って、小論文を論立てて書くことができる。 b[　話／聞　]:材料となる知識を養い、自分の意見をもち、表現することができる。 c:材料となる知識を身につけている。a:	定期テスト	定期テスト ワークシート	ワークシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　１０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　３０　）時間